



霞城コンパス

進路情報 第16号 令和3年1月6日発行



2021 新年が始まりました!

新しい年を迎え、今年一年をどのように過ごしたいか、目標を立ててみましょう。将来の自分の夢を叶えるためのスモールステップとして、この一年、何をすべきなのか考えてみましょう。今は具体的な夢がないという人も、夢が出来た時にそれに向かえる自分であるためにどんなことが必要か考えましょう。目標を立てるときは、漠然とした目標よりも具体的で実現可能な目標の方が取り組みやすいと思います。何をどのように頑張りたいか、もしくは、どんなことを達成したいか、毎日何かを継続する、などいろいろな目標があると思います。自分が望む進路実現のために一歩一歩進んでいきましょう。

◆卒業年次の進路関係日程

日程	行事内容	留意点
1月14日(木)	共通テスト激励会	受験者・生徒会(一部)や先生方のみ
1月16日(土) 1月17日(日)	共通テスト	受験票忘れずに。
1月18日(月)	共通テストの自己採点	この自己採点が全国集計されて、3日後には合格可能性の判定が分かります。
1月27日(水) ~29日(金)	卒業年次生「後期期末テスト」	卒業のかかった大事なテストです。しっかりと勉強して臨みましょう。
2月10日(水) 12:50~15:00 I~III部共通 於:視聴覚室	「高校生のための社会人講座」 外部講師を招き講演 1部 若者就職支援センター 2部 消費生活センター	1部では働くということ、離職の危険性、2部ではローンや契約・消費者被害を防止するための方法などを話していただきます。

■ 令和3年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

1月5日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4年制大学	5	1	0	6 < 3 >	4 (2)
短期大学	0	0	0	0 < 1 >	0 (1)
専門学校	5	7	2	14 < 9 >	13 (8)
就職	10	13	0	23 < 26 >	18 (20)
その他	1	2	0	3 < 7 >	
合計	21	23	2	46 < 46 >	35 (31)

※()内は昨年度1月6日現在実績。< >は昨年度希望者数。

◆ 在校生(卒業年次生以外)の1月~2月の進路日程

	対象	日程	内容	備考
就職	次年度卒業予定就職希望者	2月上旬(予定)	しごとセミナー (視聴覚室)	○例年、山形テルサで行われ、公欠で参加している行事ですが、今年度は感染予防のため各高校ごとでの実施となります。詳細が決まり次第、お知らせします。
進学	高2コース	1/22(金) 1/23(土)	1月進研記述模試	○志望校の判定が重要です。推薦入試で臨むとしても、進学後に必要なのは学力です。 ○模試当日に体調不良で欠席など論外です。
	高1コース	1/23(土)		

◆高2生・高1生 進学セミナー 12月25日(金)

冬期講習に臨むモチベーションを高めるとともに、「進学する」ということをもう一度よく考えてもらうという目的で、冬期の進学セミナーが行われました。進学を希望している高2生9名の内6名、高1生9名の内6名が参加しました。講師の桑名先生から、「進学」の根本的な話をいただきました。進学することを目的にするのではなく、何のために進学するのかをよく考えることが大事、自分が「本当はどうしたいのか」を周囲に話し自分で勝手に制限をかけないこと、などを話していただき、悩んで前に進めない人は本気で考えていないから行動に移せないのだと厳しいことも言っていました。「何をやればいいんですか」と聞く人は本当はやりたくなくて聞いている、本気で考えていないから自分で調べない、という言葉にハッとした人もいたのではないのでしょうか。安いから国公立、地元という考えは間違いで、自分が本当に学びたいことを大切に、時代のニーズと共に変わる学びに対応していくべきであると教えていただきました。



◆次年度卒業予定者「冬期就職セミナー」

12月25日(金)・28日(月)

桑名先生を講師として、次年度(令和3年度)の卒業予定者を対象とした冬期就職セミナーが12月25日(金)・28日(月)の二日間、行われ、就職希望者28名が参加しました。



1日目は、就職先を決定するには、「具体的な給料、場所(勤務地)、仕事内容、休日」の4つの条件から、それぞれの優先順位を考えること、自分の進路に対する気持ちを大事にし自分で制限をかけない、そして周囲の反応を気にして「正解」探しをしないということが重要だとお話していただきました。また、今のコロナ禍で社会の需要が大きく変化したことで分かるように、「時代の変化に合わせてられる人」が必要とされるということでした。そして、親や先生など他人に「決める」ことをゆだねず、自分で「決める」ことが大事なのだと話していただきました。

2日目は、1回目の感想に書かれた質問や疑問に桑名先生から一つ一つ丁寧に即答をいただき、また、「主体性」を持つことの重要性を何度も伝えていただきました。主体性を身につける最大のコツは、「私に何かできることはありませんか」と毎日言い続けることだそうです。本校生は話の聞き方は大変上手ですが、今回は特に例年と比べても、言われないとやらない、指示待ちに見えると言われました。社会に出ればどう見えるかが重要です。自分で言葉を発し、行動しないと、チャンスはやってきません。

来年どうなるかは誰にも分かりません。しかし、今回学んだことをしっかり理解し、自分の気持ちを大事にして、よく考えて、自分で決めて行動するというのを習慣化することで、チャンスをつかみ取りましょう。

○参加生徒の感想(一部抜粋)

- ・今回の講座を聞いて、人は自分のどんな些細なことでも見ていて、そしてその行動で悪い気分になったり良い気分になったりしているということが改めて確認できました。日々の習慣を見直し、周りの人に良い気分で見られるような行動がとれるよう心掛けたいと思います。大変ためになるお話をありがとうございました。
- ・感想のポイントを知れたのが個人的には一番良かったです。今日休まず来てよかったと心の底から思いました。あと、自分でメモを取ることを自然としていたのでこれからも続けていき、自分からチャンスを拾いに行こうと思います。そして、さらに主体性を身につけるため「私で何かできることはありませんか?」をしっかり使っていきたいと思います。
- ・自分の行動ですべてが変わるのだと感じた。普段の生活の中でも、考えながら行動したりすることで今後が変わるのだと知った。本心を隠すのではなく、隠さずに言うことも大事になってくるのだと知りました。

1~2月は在校生にとって、次年度の履修登録の時期です。適切な科目選択のためには、進路目標を明確にする必要があります。

特に、次年度卒業予定者は、次年度になってから変更なんてことにならないよう、この時期にしっかり担任・保護者と話をして、進路目標を具体的に考えて確定しましょう。